

令和8年度 ふれあい会議アンケート結果報告

1 実施概要

項 目	内 容
実施回数	6 会場
回答者数	38 名
参加者の特徴	60～70 代の参加が中心
総来場者数	45 名

2 アンケート結果

集計結果（文章のみ）

※グラフは掲載しません。

- 五十鈴公民館からの参加が最も多く、19 名（50.0%）でした。
- 回答者は男性 33 名（86.8%）、女性 5 名（13.2%）でした。
- 年齢層は 60 代（17 名）と 70 代（14 名）が中心で、全体の約 8 割を占めました。
- 広報は議員・知人からの紹介が最も多く、22 人（54%）でした。

（要約）

参加者からは、議員や地域住民と直接意見交換できたことを評価する声が多く寄せられました。

また、地域課題について幅広い意見交換ができ、有意義な会議であったとの意見が多く見られました。

3 主な要望・意見

■ 会議運営

- 周知方法を工夫し、参加者を増やしてほしい。
- 会場レイアウトを改善し、話しやすい環境づくりを希望。

■ 行政への要望

- 要望事項の対応状況を住民へ報告してほしい。
- 空き家対策など地域課題への取組を進めてほしい。
- 地域活性化につながる施策を継続してほしい。

4 総括

今回のふれあい会議では、住民と議員が直接意見交換できる機会として高い評価を得ました。

一方で、参加者の確保や周知方法、要望事項へのフィードバックなど、今後の運営改善につながる具体的な提案も寄せられました。

今後はこれらの意見を関係部署と共有し、地域課題の解決やより良い会議運営に活かしていくことが期待されます。

みなみいず町議会だより 臨時号

令和8年9月発行

令和8年「ふれあい会議」報告書

テーマ：「地域の声をお聞きします」



南伊豆町議会主催

実施概要

開催期日： 令和8年6月16日（火）～18日（木）

令和8年6月23日（火）～25日（木）

開催時間： 午後7時～午後8時30分

会場： 竹麻地区 6月16日（火） 南伊豆東小学校
南中地区 6月17日（水） 湯の花観光交流館会議室
南上地区 6月18日（木） 下小野高齢者センター
三浜地区 6月23日（火） 五十鈴公民館
三坂地区 6月24日（水） 三坂地区防災センター
南崎地区 6月25日（木） 旧南崎小学校屋内運動場

出席者： 議長 比野下文男、副議長 宮田和彦、斎藤 要、清水清一、稲葉勝男、
長田美喜彦、渡辺 哲、黒田利貴男、大年美文、岩田 稔、安藤広和

「ふれあい会議」で寄せられた主なご意見・ご要望

令和8年6月に開催した「ふれあい会議」では、5地区で多くの皆さまにご参加いただき、防災対策や生活環境、観光振興など、さまざまなご意見をいただきました。主な内容をご紹介します。

防災・減災対策

- 津波避難タワーや避難路の整備
- 消防団員の確保や機能別消防団の導入
- 避難所の設備や備蓄の充実
- 河川管理や砂防施設の整備

道路・生活環境の整備

- 国道・県道の草刈りや支障木の伐採
- 白線や道路照明など交通安全対策
- 携帯電話の通信環境改善
- ごみ処理や野焼き対策

観光振興・景観づくり

- 地域資源を活かした観光振興
- SNSを活用した情報発信の強化
- 石廊崎周辺の景観整備
- 観光施設周辺の環境改善

人口減少・地域活性化

- 空き家対策と利活用の推進
- 閉校施設の活用
- 公共交通の充実
- 耕作放棄地対策と農業振興

鳥獣害・農林業対策

- シカやイノシシによる農作物被害への対策
- 森林整備や捕獲従事者の育成
- 地域ぐるみの鳥獣害対策の推進

教育・福祉

- 学校統合後の教育環境
- 介護人材の確保と福祉施策の充実
- 子どもたちが安心して過ごせる環境づくり

議会へのご意見

- 議員定数についての意見
- 議会活動の情報発信の充実
- 議会報告会の開催方法や周知方法の改善

～おわりに～

ふれあい会議では、「安全・安心な暮らし」「住み続けられる地域づくり」「将来を見据えたまちづくり」に関する多くのご意見をいただきました。いただいたご意見・ご要望を真摯に受け止め、今後の議会活動や政策提言につなげてまいります。

※紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。

総括

今回の「ふれあい会議」では、全地区を通じて、

1. 防災・減災対策の充実
2. 道路や河川など生活インフラの維持管理
3. 観光振興と景観整備
4. 人口減少・空き家対策
5. 鳥獣害対策と農業振興
6. 教育・福祉の充実
7. 議会改革と情報発信の強化

が共通の課題として挙げられました。

住民からは、「安全・安心な暮らし」「地域資源を活かしたまちづくり」「将来を見据えた人口減少対策」、そして「議会活動のさらなる見える化」を求める声が多く寄せられました。

今後も、住民の皆さまからいただいた貴重なご意見を議会活動に活かし、行政と連携しながら課題解決に取り組んでまいります。